

## 令和元年度第5回 多摩市男女平等参画推進審議会 要点録

開催日時：令和元年12月2日（月曜） 19：00～21：00

場 所：TAMA女性センター 活動交流室

出席委員：広岡守穂委員、木本喜美子委員、安藤慎次委員、飯島明美委員、神山直子委員、  
堤香苗委員、真野文恵委員（会長・副会長以下50音順）

欠席委員：神子島健委員

事務局：山本課長、西担当主査、吉田

傍聴者：なし

（発言者凡例：◎会長、○委員、◇事務局）

### 1 開 会

### 2 報 告

#### （1）令和元年度第4回男女平等参画推進審議会要点録（案）について

◇令和元年度第4回要点録（案）について修正等があればこの場でご意見を頂くか、  
12月10日（火曜）までに事務局にご連絡を頂きたい。

◎この場では特になし。

### 3 議 題

#### （1）[協議]「多摩市女と男がともに生きる行動計画」改定に向けた「多摩市民意識及び 実態調査」について

◇資料18 資料19 に基づき、事務局から説明。

##### 「問1～3 男女平等・男女共同参画について」

◎令和元年9月に内閣府が実施した「男女共同参画に関する世論調査」と内容が同じ  
であるため、今回の多摩市の調査結果との比較分析ができるのではないか。

○国との比較では住民構成等において差が出る可能性があるため、全ての設問ではな  
く必要と考える設問のみ分析すべきである。

#### 「問 5 条例の認知度」

◇「『多摩市女と男の平等参画を推進する条例』を知っていますか。」の設問のみとする。

#### 「問 9 ワーク・ライフ・バランス実現のための重要施策」

◎グループ分けできるように選択肢をつくと傾向や課題がより分かりやすくなる。どういう観点から分析するかを考えて設問を作成すると良いのではないか。

◇女性活躍推進の観点で分析したいと考えている。

○現在の設問には女性の意識に関する選択肢が抜けている。設問を増やして女性の意識を問うても良いのではないか。

○選択肢 2, 3 は「男性」と限定するのではなく、全ての人を対象にしたら良いのではないか。また、働くことや雇用に関する選択肢が多いため、他の設問を増やしても良いのではないか。

◎意見等あれば事務局に連絡することとする。

#### 「問 1 2 子どもにどのように育てほしいか」

◇選択肢の追加を検討していたが、経年比較を優先し、追加しないこととする。

#### 「問 1 6 仕事上での悩み」

◇選択肢「性的指向・性自認による悩みがある」を追加する。

#### 「問 1 8 配偶者が働いている理由」

◇女性が本当に活躍したいと考えて働いているのかどうかを知りたいというのが、この設問の意図である。本当にそうなのであれば、委員や管理職の女性比率を 50% にしていかななくてはならない。一方で、そうでないのであれば、男性と同数の比率を目標値に設定する必要はないのではないかと考えている。

◎シングルアンサーにすると、少しの文言の違いで大きく回答が偏る恐れがある。複数回答の方が良いのではないか。

○社会をつくっていくうえで、女性が活躍したいかどうかではなく、活躍すべきかどうか重要である。

○働く理由ではなく、働いて得られたものについて質問した方が良いのではないか。

◎出た意見を踏まえ、事務局で再検討してもらうこととする。

#### 「問 1 9 付問 管理職以上に昇進したくない理由」

○付問について、昇進したいと思っていない理由を聞くのではなく、思っている理由を聞く方が良いのではないか。促進したいのであれば、後ろ向きな理由ではなく、前向きな理由を聞いた方が良いのではないか。

○マイナス面を補うのではなく、プラス面を推していく設問の方が良いのではないか。

◎出た意見を踏まえ、事務局で再検討してもらうこととする。

### 「問 2 0 性別による差別」

- ◇設問文の「男女の差別」を「性別による差別」に変更し、「性的指向・性自認による差別がある」を追加する。

### 「問 2 4 カミングアウトを受け入れられるか」

- 「身近な人」の定義をもう少しはっきりした方が良いのではないか。名古屋市の調査のように「家族」や「友人」などとはっきりさせても良いのではないか。
- ◎「身近な人」と言われて誰を想定するかによって、回答が大きく変わってくる。
- ◇名古屋市の調査を参考に修正する。

### 「問 2 5 同性婚について」

- 法的なレベルの話なのか、あくまで状態の話なのか、定義づけた方が良いのではないか。
- ◎出た意見を踏まえ、事務局で再検討してもらうこととする。

### 「問 2 7 付問 1 TAMA女性センターの運営に重要なこと」

- ◇選択肢「専門の民間事業者に運営を委託すること」、「TAMA女性センターのような拠点施設は必要ない」を追加する。

### 「問 2 9 今後多摩市が推進する男女平等・男女共同参画施策」

- ◎選択肢 1 7 「男女平等・共同参画に関心がない」は不要なのではないか。本当に関心がなく男女平等に反対なのであれば、その他の欄に記述するのではないか。
- ◇選択肢 1 7 はなしとする。

### 「F 3 家族構成」

- 「～世代」という表現は普段使わない表現である。スムーズに回答できるようにするためにも、もう少しわかりやすい表現にならないのか。
- ◇家族社会的にはよく使われる表現であり、前回調査でも使用していたため、「～世代」の表現を継続して使用する。

### その他

- 外国人や障がい者への対応はどうか。
- ◇市で実施した他の調査等を確認する。

## 4 その他

- ◎第 6 回推進審議会は令和 2 年 3 月 4 日（水）、第 7 回審議会は令和 2 年 3 月 2 4 日（火）に実施することを決定した。